

優しくて友達のような存在です



つばさ
長男：翼くん

父はサッカーがうまくて、優しいですね。仕事も大変なのに、一緒に遊んだり、温泉に連れて行ったりしてくれます。飲み過ぎには注意して、これからも今のままの優しい父でいてほしいですね。

ある日のグラウンド。そこには、高校生の息子に勝るとも劣らない鋭い動きでボールを追う二口さんの姿があった。サッカーとは、小学二年から三十年以上の付き合い。大学時代はリーグ準優勝の実績があり、今は社会人チームの一員として休日に三、四時間の練習をこなす。「仲間と共にチームをつくる過程がサッカーの魅力」と穏やかに語る。会社では四人の部下を束ねる営業のチーフ。「営業ですから、売り上げは常に意識します」。そんな仕事

のストレスは体を動かすことで解消している。トライアスロンやマラソンにも取り組み、結果的に「体調維持にもつながっている」ようだ。父親と同じく小学二年からサッカーを始めた長男の翼君とは、一緒にランニングしたり、ボールを追いつけたりする友達のような関係。「ぼくも息子も、小学生の時からずっとエースで背番号は十番。ひそかな誇りなんです」。いつか、息子と同じチームでプレーするところが、二口さんの夢だ。

CASE

2

体を動かすことで仕事も家庭も充実



デザイン会社に勤める二口さんは、3人の子を持つサラリーマンであると同時に、サッカーをはじめ多くの競技にチャレンジするスポーツマンでもあります。仕事や家庭生活において、体を動かすことがいいアクセントになっているという二口さん。その実態とは!?

ふたぐち ゆうじ
二口 裕司さん (42)

- 職業 中央区 / デザイン会社勤務
- 家族構成 妻、長男(高1)、長女(中2)、次女(小2)
- ある一日の流れ

AM 7:30	起床
8:00	家族と朝食
9:30	イベントの仕事で会場へ
PM 5:30	帰宅、自宅付近でランニング
7:00	家族と夕食
11:00	就寝

二口さんに聞きました

運動を続ける秘訣は?

無理をしないことだと思います。「毎日10分走る」など、無理なくできるルールを決めて、家族や同僚などに宣言するといいいのでは。運動はサウナに似ていて、たっぷり汗を流した後のビールは本当においしいですよ。

スポーツ



知っていますか? 「おやじの会」

児童生徒の父親たちが集い、学校行事の手伝いなどを行うのが「おやじの会」。市内の一部の小中学校で結成されています。

北区白楊小おやじの会 会長

いそべ よしかつ
団体職員 磯部 吉克さん (37)

おやじの会に入って学校行事を手伝ううちに、子供と共通の話題が増え、会話がいつそう弾むようになりましたよ。行事の後の飲み会では父親同士の交流も一気に深まります。都合に合わせて気楽に参加できるので、興味のある方は、お子さんの通う学校に相談してみてください。



おやじ11人で校庭に置くベンチを製作。子供たちにも重宝されています

